

しらいとだいいち  
**白糸第一**

自治振興会

田吉、長原、犬飼、新小、白藤 地区

445 人 177 世帯 ※H31.3末時点  
(534 人 189 世帯 ※H25.10時点)

面積 8.0 km<sup>2</sup>

▼キャッチフレーズ

みんなで守ろう白糸台地！！ 未来につなぐ “水ものがたり”

▼白糸第一自治振興会の「たからもの」

かやばの上  
展望所  
月見をするところ。

犬飼の  
大イチョウ

火伏せ地藏  
堂  
1/24火災消滅  
祭

巻柿名人

▼5年前の計画からこれまでを振り返って ▼これからも続けていきたいこと

【5年前の計画からできなかったこと①】

乗合タクシー

【なぜできなかった？】

全体的に必要性がなかった。  
事故を起こした時が大変。

【どうやったらできる？】

免許返納もあり今後検討が必要。  
乗合が可能な仕組みづくり。  
行政、企業への要望。

【5年前の計画からできなかったこと②】

棚田米のブランド化

【なぜできなかった？】

既存の販売ルートがある。  
作り方が違う。売れ行きが悪かった。  
情報の共有ができていない。

【どうやったらできる？】

情報発信・宣伝をする。  
説明会(基準・品質等)

上井出・下井手の維持管理
棚田景観の保全
収穫祭
どんどや・彼岸祭り
通潤橋の里ふれあい祭り・新茶まつり



▼白糸第一自治振興会を盛り上げる新たなチャレンジ！（やりたいこと）

1. しめ縄づくりの伝承

(令和2年3月現在)

誰が	南寿会
いつ	令和2年から
何を	しめ縄の技術習得 南寿会が指導

2. フットパスコースづくり

誰が	白糸自治振興会
いつ	令和2年から
何を	コースの選定(犬飼コース・田吉コース) 名所等のポイントに看板設置

▼白糸第一自治振興会の課題解決のために必要な取り組み(令和2年3月現在)

3. 若者の負担軽減を図る(村役・消防等)

若者の負担が大きい！

誰が	消防団
いつ	令和2年から
何を	自主防災組織の整備・話し合い(組織の統合、手当を上げる 等)

4. 鳥獣害の被害を減らす

猪・鹿の獣害！

誰が	地域のみんなで
いつ	すぐに・農繁期に
何を	防護柵や電柵を設置・管理

5. 用水路等の維持・管理の方法を考える

村の原野の管理が大変！

誰が	土地改良区
いつ	令和5年くらい
何を	シルバー人材センターに作業依頼 等

